

横浜市政記者会

厚生労働記者会・厚生日比谷クラブ 同時発表

2025 年 2 月 28 日

横 浜 市 立 大 学

「世界腎臓デー」にあわせたイベントを開催！ ～慢性腎臓病の早期発見・早期治療の重要性を伝える～

横浜市立大学附属病院が立ち上げた「横浜慢性腎臓病（CKD）対策協議会*¹」が、3月13日の「世界腎臓デー*²」にあわせて、2025年3月10日（月）～13日（木）に横浜市庁舎2階のプレゼンテーションスペースでイベントを開催します。

このイベントは、市民の方への慢性腎臓病（CKD）の早期発見・早期治療の重要性を伝えることを目的としており、3月13日（木）には、本学の医師が腎機能の簡易測定や健康相談等を行います。

1. 展示イベント

【日時】2025年3月10日（月）～3月13日（木）

9：00～20：00

※10日(月)は13：00開始、13日(木)は12：00終了

【場所】横浜市庁舎2階プレゼンテーションスペース

（横浜市中区本町6丁目50番地の10）

【内容】慢性腎臓病（CKD）の早期発見・予防方法や治療等についての展示（タペストリ、パネル、動画）



【展示イベント（昨年度の様子）】

2. 参加型イベント 『自分の腎機能を調べてみよう』

【日時】2025年3月13日（木）

10：00～12：00（先着20名：当日受付）

※定員に達し次第、終了する場合があります。

【内容】

・簡易測定

その場で簡単な血液検査をして「血清クレアチニン値」「eGFR値」を測定し、自分の腎機能を調べることができます。

《ご注意》検査では、指先に針を刺す必要があります。あらかじめご承知おきください。

・健康相談コーナー

本学の医師と横浜市の保健師が、腎臓に関する治療、検査結果の見方、生活習慣の改善（例：食事、運動）等の健康相談に応じます。



【参加型イベント（昨年度の様子）】

< 医師紹介 >

田村 功一

横浜市立大学附属市民総合医療センター 病院長

横浜市立大学医学部 循環器・腎臓・高血圧内科学 主任教授

日本腎臓学会 理事、日本腎臓病協会 理事、日本高血圧学会 理事

神奈川県慢性腎臓病（CKD）診療連携構築協議会 会長

横浜慢性腎臓病（CKD）対策協議会 会長



田村 功一 教授

小林 竜

横浜市立大学医学部 循環器・腎臓・高血圧内科学 助教

日本腎臓学会 認定専門医・指導医

日本高血圧学会 認定専門医・指導医



小林 竜 助教

用語説明

- *1 横浜慢性腎臓病（CKD）対策協議会：横浜市医療局との連携によりヘルスデータに基づく CKD 関連データを可視化することを通して、横浜市における包括的腎疾患対策を推進・強化することで、県民・市民の健康を増進させることを目的として設立した協議会。

（関連記事）

横浜市における腎疾患・慢性腎臓病対策の推進を目指す「横浜慢性腎臓病（CKD）対策協議会」を発足（本学ホームページ）

<https://www.yokohama-cu.ac.jp/news/2023/20230721CKD.html>

慢性腎臓病（chronic kidney disease: CKD）は、腎機能低下が続く様々な腎臓病の総称。現在日本では、20 歳以上の約 5 人に 1 人が患者とされ、新たな国民病ともいわれる。悪化し末期腎不全に至ると人工透析が必要となり、患者さんの QOL の低下や医療費の増大が課題となっている。

- *2 世界腎臓デー：腎臓病の早期発見と治療の重要性を啓発する国際的な取り組み。国際腎臓病学会と腎臓病財団国際協会によって共同で提案され、毎年 3 月の第 2 木曜日に実施することが定められた。